

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-191740

(43)Date of publication of application : 10.07.2002

(51)Int.Cl.

A63B 67/02

(21)Application number : 2001-318963

(71)Applicant : SEKI KENJI

(22)Date of filing : 17.10.2001

(72)Inventor : SEKI KENJI

(30)Priority

Priority number : 2000317682

Priority date : 18.10.2000

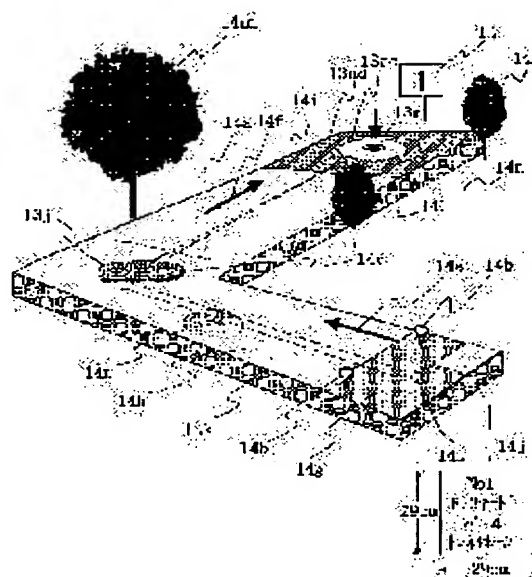
Priority country : JP

(54) GOLF GAME

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a golf game which can be enjoyed both indoors and outdoors.

SOLUTION: The golf game is formed from lawn grass planted or grown on a heat-insulated buffer material. The material of the grass can be freely changed, and the direction of the grass also can be changed to a longitudinal or transverse direction. One hole is formed from a tee-ground, a rough fairway, and a green, while a step being an OB zone, which can be used as a passageway, is provided on the periphery of the hole. Ponds, bunkers, and cups are provided on the lawn having a rectangular or a square shape. A long hole, a middle hole, and a short hole can be combined with each other according to their size. The lawn grass can be easily attached to or detached from the buffer material.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-191740  
(P2002-191740A)

(43) 公開日 平成14年7月10日 (2002.7.10)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

A 6 3 B 67/02

識別記号

F I

A 6 3 B 67/02

テーマコード(参考)

A

B

審査請求 未請求 請求項の数15 O L (全 35 頁)

(21) 出願番号 特願2001-318963(P2001-318963)

(22) 出願日 平成13年10月17日 (2001. 10. 17)

(31) 優先権主張番号 特願2000-317682(P2000-317682)

(32) 優先日 平成12年10月18日 (2000. 10. 18)

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 593029639

関 健司

茨城県石岡市杉並 1-6-22

(72) 発明者 関 健司

茨城県石岡市杉並 1-6-22

(74) 代理人 100093816

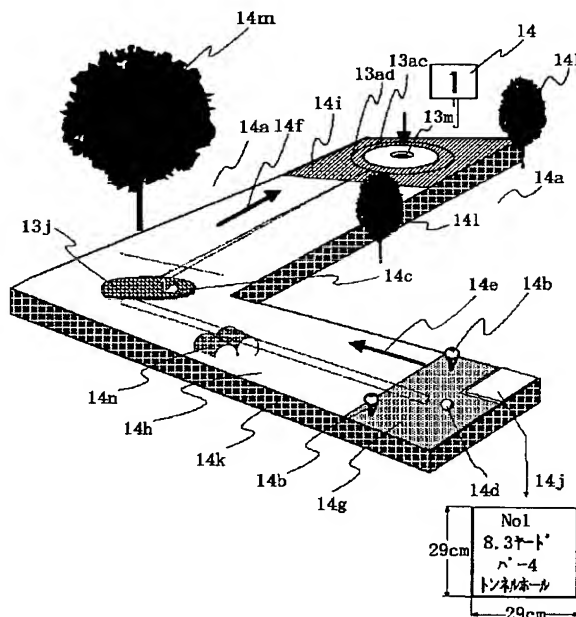
弁理士 中川 邦雄

(54) 【発明の名称】 ゴルフゲーム

(57) 【要約】

【目的】 本発明は、室内・屋内で楽しめるゴルフゲームに関する発明である。

【構成】 本願発明におけるゴルフゲームでは、断熱緩衝材上に芝材を植設又は裁設された芝から形成され、前記芝の材質と方向は長手方向、短手方向自由に変更でき、1ホールは、ティグラウンド、ラフフェアウェイ、グリーンの3種類から形成され、1ホールの外周には通路を兼ね備えたOBゾーンなる段差が設けられ、池、バンカー、カップが前記長方形、正方形を有した芝上に設置され、前記1ホールのロングホール、ミドルホール、ショートホール各サイズ毎に自由に組合わせることができ、前記芝が容易に脱着できる構成からなることを特徴とするゴルフゲームである。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 断熱緩衝材上に芝材を植設又は裁設された芝から形成され、前記芝の材質と方向は長手方向、短手方向自由に変更でき、1ホールは、ティグランド、ラフフェアウェイ、グリーンの3種類から形成され、1ホールの外周には通路を兼ね備えたOBゾーンなる段差が設けられ、池、バンカー、カップが前記長方形、正方形を有した芝上に設置され、前記1ホールのロングホール、ミドルホール、ショートホール各サイズ毎に自由に組合わせることができ、前記芝が容易に脱着できる構成からなることを特徴とするゴルフゲーム。

【請求項2】 前記ラフフェアウェイ上及びグリーン上の池に、金魚、メダカ、蜆、水草（自然物、人工物問わず）、電池式のエアポンプや、浮力を持ったアヒルの玩具を浮かべることができることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項3】 グリーンのカップ周辺を、円形等の「OKゾーン」と「お先にゾーン」とに色分けし、各ゾーン毎に色分けした芝を、グリーン上に設けることができることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項4】 日用品や雑貨物の障害物が、各ホールのコース上に設置し、自由に前記障害物を増減できることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項5】 赤、青、黄緑、緑、茶色に染められた人工芝は、色分けされ、かつ芝の材質変更もできることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項6】 正方形及び長方形の形を有した断熱材を使用し、前記断熱材に芝が植設された芝は、持ち運びや保管が簡単にでき、取扱いに優れた芝としたことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項7】 コースの組合せは、ショートホールは2種類、ミドルホールは5種類、ロングホールは11種類からなり、前記18種類以外の組合せもできることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項8】 1ゴルフコースのティグランドが芝を着色又は、人工芝の交換によって2色に色分けすることが出来き9ホール（ハーフ）で、1ラウンド（18ホール）分できることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項9】 コースレイアウトや設置する場所の広さ・形に対して断熱緩衝材及び芝の材質変更が出来ることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項10】 ゴルフゲーム受付で記帳用紙、ゴルフゲームスコアカード、ゴルフゲーム個人スコア記録カード、ゴルフゲームコンペ表に記入し競技でき、競技結果をゴルフゲーム自己持ハンデ掲示板に掲示し、ハンデ数変更も可能にしたことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項11】 1ホールの外周に沿って設けたu字状の段差の底面に、人工芝が接着されOBゾーンが設けら

れたことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項12】 コースの組合せが、ショートホールは2種類、ミドルホールは5種類、ロングホールは18種類以外の組合せができ各ホールに、特設ティーが取り付けできることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項13】 特設ティーが、略長方形形状の断熱緩衝材と人工芝からなり、ラフフェアウェイ上及びグリーンに隣接して取り付けができることを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項14】 ラフフェアウェイを形成する断熱緩衝材と人工芝の一部の区域に布地を挟持させ、布地に砂を入れバンカーとしたことを特徴とする請求項1に記載のゴルフゲーム。

【請求項15】 長方形状に組み合わせた36ホールのコースレイアウトから72ホールのコースレイアウトの組合せが出来ることを特徴とした請求項1に記載のゴルフゲーム。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、室内、屋内等で楽しめるゴルフゲームに関する発明である。

【0002】

【従来の技術】従来のゴルフゲームは、特許出願公開平7-303720の公開広報に記載されている「ゴルフゲーム」の発明のように、コースの大半が、ランニンググリーンで設けられていることを特徴とする。

【0003】ゴルフ施設も屋内に設置し、ランニンググリーン上には、ティショット用マットを設け、ティショット用マットからアプローチアイアン及びバターでボールを打ち、打たれたボールが落ちて静止した位置が、カップ周辺を円で囲まれた領域、場外の領域、またはグリーンやランニンググリーンの領域内部に点数表示が既にされた場所に依拠して、総合打数の少ない人が、ゲーム競技結果の一番であることを特徴としたゴルフゲームの構成である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のような従来の発明では、ゴルフゲームの競技者は、アプローチアイアン及びバターの2種類を予め自己所有ないし購入するか、又はゴルフ遊技場にてゴルフクラブの貸与を受けなければならない。

【0005】前記のゴルフクラブを2種類購入することは、ゴルフ初心者（2種類のゴルフクラブを全く所有していない人）がゴルフゲームの競技上大変な費用負担となる。

【0006】また、ゴルフボールを転がす目的で使用されるバターのみならず、ボールをカップに入れ又はカップ周辺に寄せる為に、弧を描いてボールを飛ばす目的で使用するクラブ（以下、アプローチアイアンという）の

打球方向は、バターと異なり、左カーブ（以下、フックという）、右シュート（以下、スライスという）、ゴルフボールへの当り損ねで発生する直線距離が短く、ゴロ等になる（以下、ダフリという）。

【0007】フェース面の先端に当たり地平線とほぼ平行にボールが飛ぶ（以下、トップという）、ボールを直線的にかつ弧を描いて遠くかつ目標（例：カップ）へ飛ばすことは、初心者にとって難しい。

【0008】その結果、アプローチアイアン使用時、フェース面の中心から左右いずれかにずれた位置にゴルフボールが当たる打ち間違いや、フック、スライス、ダフリ、トップの増加により、総合打数が増加し競技記録であるスコアの低下と、打球面打ち間違いによる精神的負担及び自打球を同伴競技者の体に当てるなどの事故を招く可能性を競技者に与える為に、子供や高齢者が安全にかつ手軽にゴルフゲームを楽しむことができないとの問題がある。

【0009】また、従来発明では、競技するコースは、人工芝からなるランニンググリーンが、ランニンググリーンを連設し、1ホールが長方形の形状からなるゴルフ施設である。グリーンには、ホール（孔）を有し、ランニンググリーンには、高さの異なる障壁を有する。またホールに入ったゴルフボールは、ホールが垂直方向に伸びた孔と直角でかつ逆T字状でホールと連通する通路を水平方に有する。

【0010】また、ホールに入り通路を通過したゴルフボールは、ランニンググリーンの左右端からティグラウンド方向に設けられたガイド通路を通り、更にランニンググリーンの傾斜を利用して、再度ティグラウンドで打てる位置までボールが戻る構造である。

【0011】また、障害物は、障壁などの看板を掲示し、競技者が屋外コースで体感できる景色（コースの外周に植設された植木）や障害物（コース上に埋設された池やバンカー）がなく実際ゴルフゲームの競技中で、池にボールが入った状態やバンカーに入った状態まで作り出していない。

【0012】また、コースレイアウト変更若しくはコースの拡張性がゴルフゲームでは、人工芝が、横長さ5m、縦長さ1.8mの横に長い長方形なので、コース設置の際には、屋内広さを十分に確保しなければならず、またコース変更も人工芝が長い為、容易にコース変更が出来ない等問題もあった。

【0013】そこで、本発明は、本願発明のゴルフゲームで使用するクラブは、バター1本のみとし、競技者のクラブ購入又はレンタル費用を安くする競技者への金銭的負担の低減と、クラブ使用方法を簡略化し、ゴルフゲームのコース上に設置ないし埋設された池やバンカーやその他の障害物は、プラスチック材又はABS樹脂材の加工品からなり、プラスチック材からなる湾曲面の上部には、水や砂などの自然物を注水又は注入された池やバ

ンカーが埋設されていて、よりゴルフゲームで、手軽に屋外ゴルフと同じ競技感覚を得ることができ、本発明は大人、子供と高齢者と年齢を問わず本件ゴルフゲームに参加でき、競技者がコース上を歩く総合距離数が定められたコース上を歩くことにより、運動にも役立つゴルフゲームを提供することを目的とする。

【0014】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記に記した課題を解決するために、断熱緩衝材上に芝材を植設又は裁設された芝から形成され、前記芝の材質と方向は長手方向、短手方向自由に変更でき、1ホールは、ティグラウンド、ラフフェアウェイ、グリーンの3種類から形成され、1ホールの外周には通路を兼ね備えたOBゾーンなる段差が設けられ、池、バンカー、カップが前記長方形、正方形を有した芝上に設置され、前記1ホールのロングホール、ミドルホール、ショートホール各サイズ毎に自由に組合わせることができ、前記芝が容易に脱着できる構成からなることを特徴とするゴルフゲームとした。

20 【0015】

【実施例】次に、添付図面に基づき、本発明のゴルフゲームを詳細に説明する。図1は本発明のゴルフゲームの実施例1の平面図、図2は本発明のゴルフゲームの実施例2の平面図、図3は本発明のゴルフゲームの実施例3の平面図、図4は本発明のゴルフゲームの実施例4の平面図、図5は本発明のゴルフゲームの実施例5の平面図、図6は本発明のゴルフゲームの実施例6の平面図、図7は本発明のゴルフゲームの実施例7の平面図、図8は本発明のゴルフゲームの実施例8の平面図、図9は本発明のゴルフゲームの実施例9の平面図、図10は本発明のゴルフゲームの実施例10の平面図、図11は本発明のゴルフゲームの実施例11の平面図、図12は本発明のゴルフゲームの実施例12の平面図、図13は本発明のゴルフゲームの実施例13の平面図を示す。図14は本発明のゴルフゲームの斜視図、図15は本発明であるゴルフゲームのカップの縦断面図、図16は本発明であるゴルフゲームの池・バンカーの縦断面図である。図17は本発明であるゴルフゲームの必要書面1の平面図、図18は本発明であるゴルフゲームの必要書面2の平面図、図19は本発明であるゴルフゲームの必要書面3の平面図、図20は本発明であるゴルフゲームの必要書面4の平面図である。図21はゴルフゲームの掲示板の正面図、図22はゴルフゲームのコースレイアウトの縦断面図を示す。

【0016】図1、図2、図3及び図14に示したゴルフゲーム1は、1ホールという最小単位からなり、芝の長さやコース進行方向から1ホールは、3種類の芝に分ける。以下、進行方向に沿って芝の名称を説明する。

【0017】図1～図3に示した長方形のティグラウンド1b、2a、3aでは、最初に競技者が、ゴルフボール

14dを打つ。次に正方形又は長方形を有したラフフェアウェイ1c、2b、3bは、ティグラウンド1b、2a、3aとグリーン1d、2c、3cに挟まれており、1ホールの最後の競技を行う正方形若しくは長方形の形であるグリーン1d、2c、3cまで3種類の芝を接続する。

【0018】図1に示したホールは、長方形であり、ホールの全長の距離が一番長いものをロングホール1aとし、以降、コースの全長に応じてミドルホール2、ショートホール3と設定し、ロングホール1a、ミドルホール2、ショートホール3の組合せにより、9ホールの集合体なるコース（ハーフ）を形成した。

【0019】図1に示されたロングホール1aのティグラウンド1bは174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dが1枚、ラフフェアウェイ1cは174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dが2枚と174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dを1枚の計3枚、グリーン1dは174cm×174cmの正方形の断熱材15dを2枚横に重ねた形で設置し、自由自在に断熱緩衝材15dの組合せを増減できる。

【0020】図2のミドルホール2のティグラウンド2aは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dの1枚となる。またグリーン2cもロングホール1aの174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dの2枚で設置されている。しかし、ラフフェアウェイ2bは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15dの長方形タイプを3枚縦に積み重ねた状態を形成する。

【0021】図3に示したショートホール3は、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15d1枚でティグラウンド3aを形成し、174cm×174cmの正方形の断熱緩衝材15dを2枚の組み合わせでグリーン3cを形成する。しかし、ラフフェアウェイ3bは、174cm×87cmの長方形の断熱緩衝材15d1枚で形成する。

【0022】尚図1～図3に示したロングホール1a、ミドルホール2、ショートホール3は、ロングホール1aを4ホール、ミドルホール2を10ホール、ショートホール3は4ホールとし、計18ホールからゴルフゲーム1のコースを形成する。

【0023】また図1～図3に示した断熱緩衝材15dに接着された人工芝15aの色彩は、OUTコースのティグラウンド1b、2a、3aは「赤」とし、INのコースのティグラウンド1b、2a、3aにおける芝の色彩は「青」とし、ラフフェアウェイ1c、2b、3bは、OUT、IN共に「黄緑」とし、グリーン1d、2c、3cは、OUT、IN共に「緑」とする。

【0024】図14に示した前後左右の隣接したホールとホールの隙間及び隣りのホールをOBゾーン14aとする。OBゾーン14aの人工芝15aの色彩は、「茶色」とする。

【0025】図4に示した11タイプのロングホール4

は、ティグラウンド1b、2a、3a、ラフフェアウェイ1c、2b、3b、グリーン1d、2c、3cの各連結位置が異なる組合せを示したものである。直線タイプの1ホール4a、右にカーブを有した（以下、右ドッグレッグという）3ホール4c、左にカーブを有した（以下、左ドッグレッグ）9ホール4iのコースを自由に組合せ設けることが出来る。

【0026】図4に示した11タイプのロングホール4は、左上より順に1ホール4aは直線状、2ホール4bは凹状になる。また3ホール4c、5ホール4e及び7ホール4gはL字状になり、4ホール4d及び6ホール4fは卍を90度右に回動し各垂直方向、水平方向の線を除いた状態を形成し、8ホールは十字状になり、10ホール4j、11ホール4kは、T字状となる。尚9ホールは、L字とT字を組合せた形を形成する。

【0027】図5に示した5タイプのミドルホール5は、左より順に1ホール5aは直線状、2ホール5bはL字状、3ホール5cは前項卍を90度右横向きにし横線を除いた逆向きの状を形成している。また、4ホール5dは正方形形状、5ホール5eはT字状のコース形状を有している。

【0028】図6に示したタイプのショートホール6は、1ホール6aは直線状、2ホール6bはL字状となり、2種類でゴルフゲーム1のコースを形成する。

【0029】図7に示したハーフのコースレイアウト1例7は、ロングホール1a、ミドルホール2、ショートホール3を組合せた最小単位のコースのハーフ（9ホール）を3種類を表す。またハーフ（9種類）を構成する1ホールから9ホールの組合せ変更も自由にできる。

【0030】尚、図8に示した9ホールのみのコースを作る場合、ティグラウンド1b、2a、3aは、図15に示した人工芝15aを、図8の「赤」人工芝8j～8rと「青」人工芝8s～8aの2色に色分けされた芝で、各ティグラウンド1b、2a、3bを縦半分に分割し、ティグラウンドを2倍活用できる。

【0031】また、図8に示した1枚の人工芝を2色の色分けにより、ティグラウンド1b、2a、3aを18ヶ所としてコースを増設し、ハーフ（9ホール）が18ホール（以下1ラウンドという）、27ホール（以下1.5ラウンドという）、36ホール（以下2ラウンドという）として活用出来る。

【0032】図9、図10に示したゴルフゲーム1の実施例9の平面図は、ハーフ（9ホール）を構成するロングホール、ミドルホール、ショートホールの組合せ例となる。図9に示した2ホール9bと図10に示す2ホール10bの様にホールの形が異なった組合せからなる。図9に示した1ホール9a～9ホール9iの組合せから成り、図10に示した1ホール10a～9ホール10iも形状の異なったホールの組合せからなるハーフ（9ホール）を表す。

【0033】図11、図12に示した実施例は、OUTコースとINコースで、各ホールとの間に隙間を開けた場合のレイアウトを示した。隙間は、段差幅(30cm又は60cm)11kとなり、OBゾーンも兼ね備える。図11のハーフ(9ホール)は、1ホール11a～9ホール11iからなり、図12のハーフ(9ホール)もまた、1ホール12a～9ホール12iからなる。また、各コースは、ティグラウンド1b、2a、3aとラフフェアウェイ1c、2b、3bとグリーン1d、2c、3c毎に色分けした芝を使用する。

【0034】図13に示したコースレイアウト例は、各1ホール13a～9ホール13iで外周を長方形の様にロープなどで仕切られている。内部コース上には、障害である池13j～13lやバンカー13v～13zを設置した場合である。加えてカップ13m～13uも設置した。

【0035】また図13に示したスタート13aは、図13の各直線矢印14e、14fの方向に競技者は進行し、「バター1本」と「ゴルフボール14d」と「ボールマーク1個」を使用し18ホール(1ラウンド)を競技する。但し、予備として競技者がバター、ゴルフボール14d、ボールマークを複数所持しても差し支えない。

【0036】図13に示したハーフのコースレイアウトで用いられる競技方法とルールは、ゴルフと同様打った打数とペナルティーを加算し、各競技者がカップ13m～13uにゴルフボールを入れるまで競技を行う。競技は、18ホールを回り、スコアもエンド13abに出た時、最も打数が少ない人の勝ちとする。尚競技者は、18ホールのみ競技を行う限定をしない。更に、9の倍数のホール数で競技が出来る。

【0037】次に、図13に示したカップ13m～13uの中心から25cmの円内を「OKゾーン」13ac、また同カップ13m～13uの中心から55cmの円内を「お先にゾーン」13adとする。OKゾーン13acとお先にゾーン13adの円内部の人工芝15aは、黄色やオレンジ等の色違いの人工芝や、塗料等で塗られた人工芝で色分けする。

【0038】図14に示した1ホールは、図13の1ホール13aの斜視図になる。競技者がバターにより打ったゴルフボール14dは、左斜め方向の矢印14eから、右斜め上方向の矢印14fの方向に向かってカップ13mに入れる様にゴルフボール14dを導く。

【0039】図14に示したティマーク14bは、球形と円錐を組み合わせた形状をし、ラフフェアウェイ14h及びティグラウンド14gとの境界線に隣接したティグラウンド14g側の位置に、ティマーク14bが左右両端に1組の対をなして打設する。

【0040】競技者は、2つのティマーク14bに囲まれ長方形を有したティグラウンド内14gで、ゴルフボ

ール14dを打ち、カップ13mにゴルフボール14dを入れるよう徒歩で移動する。

【0041】図14に示すティグラウンド14gに、「ホールNo.」・「カップまでの距離(ヤード)」・「バー(基準)の打数」・「ホールのネーミング」を明示した案内板14jを、人工芝の上の右下隅の一角(29cm×29cm)に定設する。

【0042】図14に示したラフフェアウェイ14hを通過する際に、障害物の1種である池13jやトンネル14nがあり、競技者はこの池13jを回避しカップ13mまで、ゴルフボール14dを入れる様にゲームを進める。

【0043】また、図14に示されるティグラウンド1b、2a、3a、ラフフェアウェイ1c、2b、3b、グリーン1d、2c、3c上から外れたゴルフボール14dは、OBゾーン14aの段差へ落ちる。また競技ホールのNo.を入れた衝立14をOBゾーン14a内に立てられ、現在競技者自身が進行しているコース順番を競技者が、正確に把握する事が出来る。

【0044】OBゾーン14a、14kには、通路として競技者が利用でき、また材質が自然、造形を問わず高さが、0.3mから2.0mの樹木・植木14m等を1本以上埋設又は配置し、屋外ゴルフコースのように、自然の中で競技をしているかのごとく臨場感溢れるコースとする。

【0045】図15に示すカップ15cは、円柱形状の底面部にテーパ角を有した直径10cm前後、深さ7cm前後のステンレスによりなり、人工芝15aの平面と同等の高さにし、図14に示すグリーン14iへカップ15cを1個埋設し、各ホールのグリーン1d、2c、3cにも1個ずつカップ15cを埋設する。

【0046】図16は、バンカー及び池16の構成材料となる水又は砂16bになる。バンカー及び池16は、プラスチック材又は、ABS樹脂材16dの上に注水され、人工物のアヒルや砂が入れられており断熱緩衝材を囲むように人工芝16aが植設されている。また、池16には、金魚、メダカ、蜆、水草、電池式のエアポンプや、浮力を持ったアヒルの玩具14cを浮かべることができる。

【0047】また図16に示した玩具や金魚の具体的組合せ事例では、1. 金魚(自然物)+水草(自然物)+エアポンプ(人工物)、2. メダカ(自然物)+水草(自然物)+エアポンプ(人工物)3. 蜆・タニシ(自然物)+水草(自然物)+エアポンプ(人工物)、4. ザリガニ、ドジョウ(両自然物)+水草(自然物)+エアポンプ(人工物)、5. アヒル・蛙(自然物・人工物の選択自由)+水草(自然物)+エアポンプの様な組合せができ、またその他の自然物(例:熱帯魚、わかめ等)やその他の人工物(例:照明装置など)の組合せも自由にできる。

【0048】次に、図17、図18、図19及び図20で本発明であるゴルフゲーム1に実際使用する必要書面の各必要書類例1〜4分けて説明する。ゴルフゲーム1を始める上で、最初に競技者が書類を記載するのは、図17に示す受付ご記帳用紙17の平面図になり、表題以下、縦と横に項目ごと表示されている。最上段部の中央に本書類タイトルである受付ご記帳用紙17とタイトルが付してある。

【0049】受付ご記帳用紙17の2行目は、横項目が左方向から右方向へ記入する順番であり、縦項目である受付NO欄17aは、あらかじめ1〜25までの数字17jを振り競技当日に、若いである1番から順に1つつ横項目にそって記載する。

【0050】図17に示した受付ご記帳用紙17の記入すべき横項目は、左より順番に、受付のNo（ナンバー）17a、代表者氏名欄17b、トータル人数欄17c、小学生以下人数欄17d、TEL又は携帯番号欄17eを示す。またコースの周回数を明記したコースラウンド数欄17fとホール数欄17gを表記し、歩数計と同じ目安にもなる歩数欄17hと、備考欄17iを設けた。

【0051】図18に示したゴルフゲームスコアカード18は、ゴルフゲーム1の競技中に使用し、競技当日のスタート状況によりOUT18a若しくはIN18bからゴルフゲームスコアカード18表面に鉛筆での記入を始める。競技開始時のスコア記入は、OUTコースのからスコア記入を始めることを基本とする。

【0052】図18に示したホール18c、ヤード18d、パー18eや、同じ組の競技者名（4名分欄）18g、ハンデCP18hの記載は、屋外ゴルフで使用されているスコアカードの表記内容は既に印刷されている。またホールネーミング18fは、日用雑貨品や季節やスポーツ、ゲームなどといった身近にある固有名前を用いる。INコースのスコア表記18kもOUTコースと同じ表記とする。

【0053】また、図18に示したゴルフゲームスコアカード18の裏左面には、左上よりゴルフゲームのルール、ゴルフゲームの注意事項、ゴルフゲームの自己持ハンデ取得方法、ゴルフゲームのコンペの仕方の以上4項からなる競技上の注意18lがある。

【0054】ゴルフゲームスコアカード18裏右面には、右上からコースの写真又はイラスト18mとコース施設場所や営業時間、TEL、FAX、ホームページ18nの連絡先が明記されている。

【0055】図18に示したゴルフゲーム1の終了後は、必要に応じて競技者本人のサイン18iとスコアの打数を記入する。記入の際、競技者自身の打数や競技相手の打数のカウントの数え間違いを競技者同士で確認の後、競技同伴者サイン18jを記入し競技終了とする。

【0056】図19に示したゴルフゲーム1のゴルフゲ

ーム個人スコア記録カード19は、紙面を横書きで用い、ゴルフゲーム個人スコア記録カード19表の最上部中央は、タイトルが表記されている。また本ゴルフゲーム個人スコア記録カード19は、競技者が年間を通し記録として用いる。タイトル表示後の第2段以降の列には、入会個人No19a、入会年月日19b、氏名19c、氏名のフリガナ記入欄19d、競技者がコースを周った日付、曜日、OUT、INのハーフ単位スコア、1ラウンドスコア、新HD欄19eを記入し記録が出来る。

【0057】図19に示した1ラウンドスコア19eは、積み重ねによりゴルフゲーム自己持ハンデも取得出来る。更にスコアの重ねによりハンデも随時変更しそのハンデを新HD欄へ記入記録することが出来る。

【0058】但しハンデ競技の場合は、の打数が最も少ない人が必ず勝つとは言い切れない。そこで自己持ハンデ算出方式と、新ベリアハンデ算出方式の2種類のハンデ競技について、以下詳細を説明する。

【0059】自己持ハンデ算出方式は、図19に示した個人スコア記録カード19に掲載された日付の新しい最近4回の1ラウンドごとのスコア合計に、今回終了した1ラウンドのスコアを加え5で割り平均値を算出し、平均値よりパー72を差し引いた数値に0.8を掛け、少数第1位を4捨5入した値が、自己持ハンデ算出方式のハンデとなる。

【0060】自己ハンデ算出方式で計算したハンデは、図21に示したゴルフゲームを行う実施場所の入口付近に設ける。またコースに入る前に競技者が容易に確認し易く表示した「ゴルフゲーム自己持ハンデ」と記載した掲示板に、ハンデ数21aと氏名21bと共にマグネットシートのように掲示や記入ができる文具を用い、マグネットシート掲示全体21cに掲げる。

【0061】また図19、図21では、新たなゴルフゲーム競技のスコア結果、自己持ハンデ数字の変更が個人スコア記録カード19上でも変更でき、かつ「ゴルフゲーム自己持ハンデ」と記載されたボード内部にマグネットシートにより記載表示されているハンデも、記載変更若しくは、マグネットシートを取り替えることにより、随時変更できるものとする。

【0062】図21に示したのゴルフゲーム自己持ハンデ掲示板はマグネットシートを利用し、ハンデ0〜ハンデ100まで掲示できる。また縦1.8cm×横7.5cmのマグネットシートに各競技者個人名を記載し掲示でき、ハンデの変更に応じて上記ハンデ0〜ハンデ100までの間へ移動できる。ハンデを掲示する事で、競技者の向上心を促進させる効果をもたらす。また競技者氏名は、男女性別や子供、老人などの項目に分けて表示できる。

【0063】次に新ベリアハンデ算出方式を説明する。OUT、INコース問わずハーフ9ホールの内に、隠し

10

20

30

40

50



ホールと呼ばれるホールを6ホールを選定する。ただし、条件としてパー（基本）打数は、ハーフ毎に合計パーが、24になるように選ぶが1ラウンドを基本とする

と48となる。  
【0064】更に、競技終了後、隠しホール（12ホール）の競技者のスコア合計から48を差引いた値に、1. 2を掛け算した数字が、新ペリアハンデ算出方式よ

るハンデとなり小数第1位まで算出する。  
【0065】図20に示したゴルフゲームコンペ表20は、ゴルフゲーム個人スコア記録カード19の試合競技

用で主に大会に用いられる。記述内容は、2行目に第○回とコンペ名称を記載したもの、3行目に日付201を記入し、4行目以降には、左から順番に通し番号であるNo20a、競技者氏名20b、OUTコース20c、INコース20dを表し、グロス20e、ハンデ20fを考慮した上で、ネット計20gを算出の後、順位20hを記入する。

【0066】図20に示した賞20iは、特別賞としブービー賞・大波賞・小波賞などの特別に設けた賞を記入でき、新ハンデ20jは、次回にゴルフゲーム競技が行われる際の参加競技者のハンデ基準値とする。尚このハンデは、ゴルフゲーム自己持ハンデ及び新ペリアハンデの両ハンデと異なるハンデとなる。この最後に備考20kは、先に項目上にない記述事項を記載するために設けた。

【0067】図22に示したD-D'の芝の縦断面図は、図13に示されたD-D'の縦断面図である。実際に競技を行うラフフェアウェイは、断熱緩衝材11nの上に植設され、通路を兼用した段差幅（30cm又は60cm）・OBゾーン11kは左右の壁面を断熱緩衝材11nの壁面で囲まれており、断熱緩衝材と芝のずれ防止にもなる。

【0068】また段差幅（30cm又は60cm）・OBゾーン11kの芝11jは、茶色に色分けする。地面から断熱材緩衝材11nを経由してラフフェアウェイ上の芝まで、高さ11lは、7cmとなる。  
【0069】図23～図26は、本発明であるゴルフゲームの他の実施例の平面図であり新たなコースレイアウト全体の組合せを示した平面図である。図23～図26に示したゴルフゲームは、図28に示した7種類のロングホール64と、図4～図6に示した11タイプのホールのロングホール及び5タイプのミドルホールと2タイプのホールのショートホールとからなる。

【0070】また、図27は、図25及び図26のコースレイアウトの組み合わせを示した平面図である。また、新たに特設ティーを図23～図26の各コースに設置した。特設ティーは、図23に示したAコースでは符号23b、図24のBコースでは符号33b、図25に示したCコースでは符号43d、図26に示したDコースでは符号53dである。

【0071】図23及び図24に示した新たなコースレイアウトを図23のコースをAコース23とし、図24のコースをBコース33とする。また、図25、図26に示した新たなコースレイアウトでは、図25をCコース43、図26をDコース53とする。競技の進行方向も○印及び矢印→の方向とする。

【0072】なお、各特設ティー23b、33b、43d、53dは、各コースの状況に応じて取り付け取り外し及び移動ができる。特設ティーの効果は、競技者が、ティグラウンドからゴルフボール14dを打ち、各OBゾーンである符号23a、33a、43a、53aへゴルフボール14dがコースから外れて落下した場合に、特設ティー23b、33b、43d、53dから2打数加算し打ち直しができる付設場所である。なお、特設ティーを利用しない場合、最後にゴルフボールを打った場所からスコアに1打数加算し、ゴルフボールを打ち直しができる。

【0073】図28～図35は、コースレイアウトを構成する各ホールの詳細を示した図である。複数のティーグラウンド及びラフフェアウェイ及びグリーンからなる。

【0074】図36は、ラフフェアウェイの縦断面図である。図37～図40は、本願発明であるゴルフゲーム1のAコース、Bコース、Cコース及びDコースのコース制作に必要な必要書面5～9を示した図である。

【0075】以下、競技方法から、図23のAコースを経て図49まで添付図面に基づき詳細を説明する。競技方法は、「落ちたらOB」&「なんでも障害物」をクリアしながら、ゴルフボールをバターで、打ちグリーンのカップ入れるゲームである。なんでも障害物の名称は、「なんでもジャマー」とし、ラフフェアウェイ上に配置する障害物の名称を事項で列挙する。

【0076】障害物である「なんでもジャマー」の具体的な障害物を形成する物を第1から第5まで種類毎に分類し明記する。第1分類の場合、工事中（スコップ、ボール、バリケード等）、台所（たわし、まな板、コップ、茶碗、木皿、お盆、鍋しき（鉄、木製等）、洗濯（ハサミ、タワシ、竿等）、掃除（ほうき、ぞうきん、ちりとり他）、洗面所（歯ブラシ、石鹸、ハミガキ等）、トイレ（トイレタワシ、ハエタタキ、マット等）、風呂（おけ、風呂マット、バスタオル、シャンプー、リンス容器等）、ペットボトル風車がある。

【0077】第2分類の場合、花壇などのフラワー畑と作る園芸用品（植木鉢、フラワー（造花等））、ガーデニング用品（ウッドデッキ等）、芝（人工及び天然）、おもちゃ（新幹線、車などのミニチュア、虫取り網、虫かご含む）、スポーツ用具（グローブ、ラケット、リュックサック等）、浮き輪、貯金箱、トタン汲板、トンネル、橋、ネット&棒、リサイクル家電（テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等）、夏（白テーブル、パラソル、ビーチボール 他）、冬（こたつ、アンカ、ストー

ブ等)がある。

【0078】第3分類の場合、動物であるトカゲやワニ等の置物(以下、ゲテモノという。)、健康小物器具、平板迷路、滑り台、ファッション洋品(服、ベルト、靴等、ハンガー等)、裁縫セット(裁縫箱の空箱を以下たまで箱という)、文房具(ブックエンド、プラスチック製の恐竜下敷き等)、のぼり(ラーメン、大安売等)、お品書き(木製・プラスチック製等)、果物(プラスチック製)、ステンレス(スプーン、フォーク、ナベ、フライパン等)がある。ゲテモノは、おもちゃの一種であり主にゴム製の置物である。

【0079】第4分類の場合、砂枕、バケット(かご)がある。砂枕とは、ビニール内部に砂等を挿入し布地の枕カバーで覆ったものであり、前フェアウェイ等の人工芝が風により飛ぶことを防止し各コース上の競技者の安全を確保する。(参照:図43)、また、バケット(かご)には、かごだけの場合と、かごに人形が取り付けられた状態のバケット(かご)の場合がある。

【0080】第5分類の場合、ガラス製の置物、滑り台の滑り部分が8本からなる滑り台(以下、たこ人という)、お参り(鳥居、賽銭箱等)、その他「アンティーク家具」「動物園」「タクシー」「酒の空ビン又は酒入りビン」「土器」等、障害物は、ラフフェアウェイ等のコースを変形しない大きさや重さであれば何でも自由に設置することができる。

【0081】次に、Aコース23と、Bコース33に従って図27に示した7種類のロングコースに分類する。

【0082】図28は、新たに加わるロングホールの形状を示した図面である。Aコース23でのロングホールでは、3ホール26と、4ホール27と、7ホール30である。一方、Bコース33のロングホールでは、3ホール36と4ホール37と5ホール38と7ホール40である。

【0083】新たに加わるロングホールでは、本発明であるゴルフゲーム1のコース全体を構成できない。そこで、図4～図6に示した11種類のロングホール及び5種類のミドルホールの2種類のショートホールも併用し、使用できる。

【0084】また、図23に示したAコース23では、1ホール24と、2ホール25と、5ホール28と、6ホール29と、8ホール31と、9ホール32の6種類の各ホールが、図4～図6に示したロングホール4、ミドルホール5、ショートホール6の組合せからなる。

【0085】図24に示したBコース33では、1ホール34と、2ホール35と、6ホール38と、8ホール41と、9ホール42の5種類の各ホールが、図4～図6に示したロングホール4、ミドルホール5、ショートホール6の組合せからなる。

【0086】次に、Aコース23及びBコース33で競技者がプレーを開始するティーグラウンドの位置を説明す

る。

【0087】競技者は、図23の左端に示した直線状の1ホール24のティーグラウンド22から競技を開始し、コース全体が略正方形のAコース23を、外周沿いに、かつ、渦を巻く様に1ホール24→2ホール25→3ホール26→4ホール27→5ホール28→6ホール29→7ホール30→8ホール31→9ホール32と進み、Aコース23の最終9ホール32のグリーン32cでハーフが終了となる。

【0088】図23及び図24に示したように、Aコース23及びBコース33は、1ホール24、34から9ホール32、42の各コースの間の隙間は、OBゾーン23a、33aである。競技中に誤って、各コースのOBゾーンにゴルフボール14dが落ちてしまった場合、OBとなる。

【0089】OBの場合、ゴルフボール14dを落下しOBになった位置等から再度打ち直すか、特設ティー23b、33bを使用することができる。OBゾーン23a、33aは、各コース間を通過する際の歩行者用の通路として機能し、OBゾーンを構成する材料は、人工芝等からなる。

【0090】Aコース23の競技は、グリーン32cで終了する。Aコースが終了の後は、全体のコースレイアウトが、略正方形のBコース33と移る。図24の右端に示した直線状の1ホール34のティーグラウンド34aから、競技競技を開始し、最終的に1ホール34→2ホール35→3ホール36→4ホール37→5ホール38→6ホール39→7ホール40→8ホール41→9ホール42と進み、Bコース33の最終ホールである9ホールのグリーン42cで競技が終了となる。

【0091】競技者は、Aコース23→Bコース33、Bコース33→Aコースの順に隣接して競技でき、更に、次項で説明するAコース→Bコース33→Cコース43→Dコース53等のコース組合せでも競技をスタートできる。即ち、コース上での競技は、36Hでも終了でき、又は連続して72Hまで行うこともできる。

【0092】次に、Cコース43及びDコース53について図25及び図26で説明する。図25及び図26は、Cコース43及びDコース53のレイアウトを示した図であり9ホールからなる。Cコース43及びDコース53の全体形状は、直線的に各ホールが配置されており、符号43a、符号53aは、OBゾーンである。

【0093】競技者が、ゴルフボール14dを打って、OBゾーン43a、53aに落下させOBになった場合、最後に打った位置から、スコアの打数を記入する欄に+1打加えて再度打ち直すか、特設ティー43d、53dを使用し、スコアの打数を記入する欄に+2打加えて打ち直すことができる。OBゾーン43a、53aは、各コース間を通過する際の歩行者用の通路でもある。

【0094】OBゾーン23a、33a、43a、53aは、グレーで着色された絨毯生地であり、断熱材15dの上部に敷設されている。通路は、グレーの着色が施された絨毯以外の色の絨毯を使用することができる。

【0095】Cコース43は、1ホール44、2ホール45、3ホール46、4ホール47、5ホール48、6ホール49、7ホール50、8ホール51、9ホール52である。他方、Dコース53は、1ホール54、2ホール55、3ホール56、4ホール57、5ホール58、6ホール59、7ホール60、8ホール61、9ホール62の合計18ホールとなる。

【0096】図25及び図26に示したように、Cコース43及びDコース53は、ロングホールと、ミドルホール、ショートから構成する。図25に示したようにCコース43のロングホールは、1ホール44と、4ホール47と、7ホール50と、8ホール51、9ホール52からなる。ミドルホールは、3ホール46、ショートホールは、5ホール48である。

【0097】図26に示したように、Dコース53のロングホールは、1ホール54と、2ホール55と、6ホール59からなる。ミドルホールは、4ホール57である。

【0098】Cコース43に記載した2ホール45と、6ホール49と、9ホール52の3種類のホールと、Dコース53に記載した3ホール56と、5ホール58と、6ホール59と、9ホール62は、いずれも中心に、空間があるティーフランドとラフフェアウェイとグリーンを組合わせ環状を形成する。

【0099】次に、Cコース43とDコース53での競技の進行方向を説明する。図25に示したCコース43の競技は、スタート43b、エンド43cである。スタート43b時は、右端部である1ホール44のティーフランドから競技を始め、エンド43c時は、左端部の9ホール52のグリーンのカップに入れ終了となる。

【0100】他方、図26に示したDコース53の場合、スタート53b、エンド53cである。スタート53b時は、左端部から右端部へ進行し、エンド53c時は左端部である1ホール54から始め、9ホール62のグリーンのカップに入れ競技終了となる。

【0101】なお、Cコース43及びDコース53の隙間は、Aコース23及びBコース33同様に、OBゾーン43a、53aが歩行者の通路を兼ね備えている。

【0102】図27は、CコースとDコースのコース組合せを示した実施例18の平面図である。OBゾーン63aは、Cコース43及びDコース53が、鋭角に配置されOBゾーン63aは、通常、人工芝を敷設した屋外の遊技場所であるが、水を貯めることで魚も入れることができる池にも自由に変更できる。

【0103】図28は、ロングホール64、ヤード、バー18種類の形状に、前記7種類のロングホール64を

追加した組合せからなるコースである。次に、図29～図35で、各7種類のロングホール64の構成を説明する。

【0104】図29～図35に示した各ティーフランド26a、27a、30a、31a、32a、38c、40aは、配置が異なるのみでサイズが同じ人工芝である。

【0105】図29～図35に示したラフフェアウェイ26b、27b、30b、31b、32b、38b、40bは、各形状が異なる。図29に示した3ホール26のラフフェアウェイ26bは、L字型である。

【0106】同じ種類として、図31に示したラフフェアウェイ30bもある。図32～図34に示したラフフェアウェイ31b、32b、38bは直線タイプで、図35に示したラフフェアウェイ40bはコ字状型である。

【0107】図29～図35に示したグリーン26c、27c、30c、31c、32c、38c、40cは全て長方状で、いずれも直線タイプの形状である。なお、グリーン上にカップ13mを埋設するが、競技前等に様々な位置の組合せに基づき、カップの位置を変更できる。

【0108】図36は、図29に示したAコースを構成する3ホール26のラフフェアウェイ26bのE-E縦断面図である。ラフフェアウェイ26bは、断熱材26d上に人工芝26eを接着し、左右をOBゾーン23aであるグレーの絨毯で設けたものである。

【0109】図37～図41に示したのは、図23～図26に示したAコース23からDコース53を施工する場合に必要な設計図面である。図37はAコース23の設計図、図38はBコース33の設計図、図39はCコース43の設計図、図40はDコース53の設計図である。

【0110】各設計図は、各人工芝毎の枚数65a、66a、67a、68aと、距離数65b、66b、67b、68bを示している。図41は、Aコース23から、Dコース53の人工芝の枚数の合計69aと、距離数の合計69bである。

【0111】図42に示したのは、図16に示したゴルフゲームの池・バンカーの縦断面図で、バンカー16に使用変更した場合を示した縦断面図である。バンカー16は、布地16eの左右両端を、人工芝16aと断熱緩衝材16cの接着部分である左右の挟持部16fに挟み込み、略湾曲面を形成する。略湾曲面は、材料を布等16eの生地で構成し、布等16eには、バンカー16を構成する砂等16bを投入する。材料を布等16eとすることで、バンカー16内に雨水が溜まることを防止する。

【0112】図43に示した1ホールは、図24に示したBコースを構成する3ホール36の斜視図である。コ

ースは、ティグランド14g、ラフフェアウェイ14h、グリーン14iからなる。特徴は、ゴルフボールを打つティグランド14g及び、ラフフェアウェイ14h上に、複数の傾斜面36a、36a、36a、・・・が設けたことである。

【0113】傾斜面36a、36a、36a・・・は、ティグランド14g及びラフフェアウェイ14hの人工芝が、太陽熱により凹凸状や、波打つような山に変形したものである。また、夜になると、人工芝によって形成した凹凸や山は、気温が下がることによって水平な状態であるラフフェアウェイ14hに戻る。

【0114】ティグランド14gには、ティーマーク36bである動物のぬいぐるみ36bやバケット（かご）を設置する。設置したぬいぐるみ36b等のティーマーク36bは、ラフフェアウェイ14h及びティグランド14gとの境界線に隣接したティグランド14g側の位置に左右両端に1組の対をなして設けることができる。

【0115】競技者は、ティーマーク36bに囲まれた長方形を有したティグランド内14gから、ゴルフボール14dを打ち、障害物であるバケット36cを回避し、グリーン14i上の中心に立てた旗36eの基にあるカップ13mまで、ゴルフボール14dを入れるよう競技する。旗36eは、支柱36gと、支柱36gの上部に取り付けた布製又はビニール製の旗部36fとからなり、旗部36fには、コース番号が付されている。

【0116】図43に示すティグラウンド14gの右端部に、「ホールNo.」・「カップまでの距離(ヤード)」・「バー(基準)の打数」・「ホールのネーミング」を明示した案内板14jを競技者が見やすいように傾斜して設ける。案内板14jの背面は砂袋等で定設する。

【0117】図43に示したように、ラフフェアウェイ14h及びOBゾーン33aは、自然、造形を問わず植木（造形）14l、植木（自然）14m、樹木等を1本以上埋設又は配置できる。また、雑草33c等が、ラフフェアウェイ14h上に断熱材16cから生える。

【0118】次に、本発明であるゴルフゲーム1で使用する必要書面及びゴルフゲーム1の場内の掲示物の内容を図44から図49示す。

【0119】図44は、ゴルフゲーム1で競技者が最初に記載するバタゲーム受付簿70である。バタゲーム受付簿70は、カタカナ名（ペンネーム可）70a、人数70b、コース選択70cの順に競技者が順次署名していく。

【0120】図45に示したバタゲーム個人スコア記録カード71は、図19に示したミニバタ個人スコア記録カード19の使用法と同じである。ただし、バタゲーム個人スコア記録カード71の右上部の記載部分には、ペンネーム71aを競技者が記入できることを特徴とした。

【0121】図46及び図47は、ゴルフゲーム1の競技者が使用するスコアカード（表）72とスコアカード（裏）73である。スコアカード（表）72には、Aコース72a及びBコース72bスコアカード（裏）には、Cコース73a及びDコース73bの詳細が1枚の紙に印刷されている。

【0122】図46に示したスコアカード（表）72の左側には、Aコース72aを形成するホール、ヤード、バー72c、なんでもジャマー72d、空白及びハンディキャップ等72eが印刷されている。また、なんでもジャマー72dには、ワニ&とかげ、土いじり、ブッシュ、名言プレート、たまた箱、アンティーク、怪獣、鍋あしき（鉄）、タイヤの各障害物が印刷されている。

【0123】スコアカード（表）72の右側には、Bコース72bを形成するホール、ヤード、バー72f、なんでもジャマー72g、空白及びハンディキャップ等72hが印刷されている。なんでもジャマー72gには、フラワー、おけ、バケット、ウッドデッキ、タワシ、トンネル、風呂マット、カントリープレート、ハンガーの各障害物が印刷されている。

【0124】図47に示したスコアカード（裏）73の左側には、Cコース73aを形成するホール、ヤード、バー73c、なんでもジャマー73d、空白及びハンディキャップ等73eが印刷されている。なんでもジャマー73dには、おもちゃ、ステンレス、鍋敷き（木）、ハエタタキ、プレート、砂バッグ、にせ物カップ、恐竜下敷き、チリ取りの障害物が印刷されている。

【0125】スコアカード（裏）73の右側には、Dコース73bを形成するホール、ヤード、バー73f、なんでもジャマー73g、空白及びハンディキャップ等73hが印刷されている。なんでもジャマー73には、おぼん、ブックエンド、つり、ワンワン、ゲテモノ、ベルト、健康小物、ジャンプジャンプ、ラケット等の障害物が印刷されている。

【0126】ジャンプジャンプとは、略三角柱状の形状で障害物の一種を構成するものである。ジャンプジャンプをゴルフボールが通過すると、ジャンプする。ジャンプジャンプの表面には、凹凸等が設けてある。図46及び図47の最下部に示した、本人サイン、同伴者サイン73iは、スコアカード（表）72、スコアカード（裏）73毎にゲームが終了してから、各サインを記入する。

【0127】図48は本発明であるゴルフゲームのコンベ表74である。コンベ表74の記述内容は、Aコース74bからDコース74eまでの合計（グロス）74fを鉛筆又はペン等で記入する。差し引き74hが（ネット）となり、ハンデ74gとを考慮し順位が決まり次第、コンベ表74の順位74iに記載する。その他、特別賞74jや備考74kもコンベ表74に記入できる。

【0128】図49は本発明であるゴルフゲームのベナ

ルティーを示したルール表 75 である。競技者は、本発明であるゴルフゲームで競技する場合、バッターゲームベナリティに従って競技を行わなければならない。

【0129】

【発明の効果】本発明は、以上に説明した構成になり以下の効果が得られる。第 1 に、本願発明におけるゴルフゲームで使用するクラブは、バッターのみとし、競技者へのクラブ購入費用負担の減少と、クラブを使用する上で、カップの方向へ直線的に、クラブでボールを打つだけなのでクラブの取扱い面において、難易度が下がる効果がある。

【0130】第 2 に、ゴルフ遊技場の各ホールには、造形の観葉植物から、水や砂、植木などの自然物まで使用し、屋外ゴルフ場のような臨場感あふれる競技感を得ることができる。

【0131】第 3 に、本願発明であるゴルフゲームは、年齢を問わず遊技することができ、長さの決まったコース上を、徒歩で歩くことにより競技者の健康向上に役立つ。

【0132】第 4 に、本願発明であるゴルフゲームは、軽量の断熱緩衝材と芝とを組み合わせ使用して、コース変更及び移動や持ち運びが容易にでき、断熱緩衝材と芝で構成された u 字状の OB ゾーンも、コースを外れたゴルフボールが落下する際の衝撃を吸収し、再度バウンドし、コース内に入る事を防ぐ効果もある。

【0133】第 5 に、本願発明であるロングホール 11 種類、ミドルホール 5 種類、ショートホール 2 種類を組合せによりスペースに応じたコース形成が出来る。

【0134】第 6 に、本願発明である全 18 ホールからなる A コースと B コースの組み合わせと、全 18 ホールからなる C コース、D コースの組合せにより、コース形成ができる。

【0135】第 7 に、C コース又は D コースは、1~9 ホールまで形状を問わず直線的に 9 ホールを並べて設置できる。

【0136】第 8 に、本発明であるゴルフボール 1 のコースは、障害物を構成するおもちゃ、日用品など使用済みの物を多数設置でき、かつ、屋外の太陽熱によるラフフェアウェイを構成する人工芝も、特に夏場多く変形が発生するため、自然環境に併せてコースの難易度を自然に上げることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本願発明であるゴルフゲームの実施例 1 の平面図である。

【図 2】本願発明であるゴルフゲームの実施例 2 の平面図である。

【図 3】本願発明であるゴルフゲームの実施例 3 の平面図である。

【図 4】本願発明であるゴルフゲームの実施例 4 の平面図である。

【図 5】本願発明であるゴルフゲームの実施例 5 の平面図である。

【図 6】本願発明であるゴルフゲームの実施例 6 の平面図である。

【図 7】本願発明であるゴルフゲームの実施例 7 の平面図である。

【図 8】本願発明であるゴルフゲームの実施例 8 の平面図である。

【図 9】本願発明であるゴルフゲームの実施例 9 の平面図である。

【図 10】本願発明であるゴルフゲームの実施例 10 の平面図である。

【図 11】本願発明であるゴルフゲームの実施例 11 の平面図である。

【図 12】本願発明であるゴルフゲームの実施例 12 の平面図である。

【図 13】本願発明であるゴルフゲームの実施例 13 の平面図である。

【図 14】本願発明であるゴルフゲームの斜視図である。

【図 15】本願発明であるゴルフゲームのカップの縦断面図である。

【図 16】本願発明であるゴルフゲームの池・バンカーの縦断面図である。

【図 17】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 1 の平面図である。

【図 18】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 2 の平面図である。

【図 19】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 3 の平面図である。

【図 20】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 4 の平面図である。

【図 21】本願発明であるゴルフゲームの掲示板の正面図である。

【図 22】本願発明であるゴルフゲームのコースレイアウトの縦断面図である。

【図 23】本願発明であるゴルフゲームの実施例 14 の平面図である。

【図 24】本願発明であるゴルフゲームの実施例 15 の平面図である。

【図 25】本願発明であるゴルフゲームの実施例 16 の平面図である。

【図 26】本願発明であるゴルフゲームの実施例 17 の平面図である。

【図 27】本願発明であるゴルフゲームの実施例 18 の平面図である。

【図 28】本願発明であるゴルフゲームの実施例 19 の平面図である。

【図 29】本願発明であるゴルフゲームの実施例 20 の平面図である。

21		22
【図 30】本願発明であるゴルフゲームの実施例 21 の平面図である。	3	ショートホール
【図 31】本願発明であるゴルフゲームの実施例 22 の平面図である。	3 a	ティグラウンド
【図 32】本願発明であるゴルフゲームの実施例 23 の平面図である。	3 b	ラフフェアウェイ
【図 33】本願発明であるゴルフゲームの実施例 24 の平面図である。	3 c	グリーン
【図 34】本願発明であるゴルフゲームの実施例 25 の平面図である。	4	11 タイプのロングホール
【図 35】本願発明であるゴルフゲームの実施例 26 の平面図である。	4 a	1 ホール
【図 36】本願発明であるゴルフゲームの実施例 27 の平面図である。	4 b	2 ホール
【図 37】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 5 である。	4 c	3 ホール
【図 38】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 6 である。	4 d	4 ホール
【図 39】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 7 である。	4 e	5 ホール
【図 40】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 8 である。	4 f	6 ホール
【図 41】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 9 である。	4 g	7 ホール
【図 42】本願発明であるゴルフゲームのバンカーである。	4 h	8 ホール
【図 43】本願発明であるゴルフゲームの斜視図である。	4 i	9 ホール
【図 44】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 9 である。	4 j	10 ホール
【図 45】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 10 である。	4 k	11 ホール
【図 46】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 11 である。	5	5 タイプのミドルホール
【図 47】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 12 である。	5 a	1 ホール
【図 48】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 13 である。	5 b	2 ホール
【図 49】本願発明であるゴルフゲームの必要書面 14 である。	5 c	3 ホール
【符号の説明】	5 d	4 ホール
1 ゴルフゲーム	5 e	5 ホール
1 a ロングホール	6	2 タイプのショートホール
1 b ティグラウンド	6 a	1 ホール
1 c ラフフェアウェイ	6 b	2 ホール
1 d グリーン	7	ハーフのコースレイアウト 1 例
2 ミドルホール	7 a	1 ホール
2 a ティグラウンド	7 b	2 ホール
2 b ラフフェアウェイ	7 c	3 ホール
2 c グリーン	7 d	4 ホール
	7 e	5 ホール
	7 f	6 ホール
	7 g	7 ホール
	7 h	8 ホール
	7 i	9 ホール
	8	ハーフのコースレイアウト 2 例
	8 a	1 ホール
	8 b	2 ホール
	8 c	3 ホール
	8 d	4 ホール
	8 e	5 ホール
	8 f	6 ホール
	8 g	7 ホール
	8 h	8 ホール
	8 i	9 ホール
	9	ハーフのコースレイアウト 3 例
	9 a	1 ホール
	9 b	2 ホール
	9 c	3 ホール
	9 d	4 ホール

9 e 5ホール  
 9 f 6ホール  
 9 g 7ホール  
 9 h 8ホール  
 9 i 9ホール  
 10 ハーフのコースレイアウト4例  
 10 a 1ホール  
 10 b 2ホール  
 10 c 3ホール  
 10 d 4ホール  
 10 e 5ホール  
 10 f 6ホール  
 10 g 7ホール  
 10 h 8ホール  
 10 i 9ホール  
 11 ハーフのコースレイアウト5例  
 11 a 1ホール  
 11 b 2ホール  
 11 c 3ホール  
 11 d 4ホール  
 11 e 5ホール  
 11 f 6ホール  
 11 g 7ホール  
 11 h 8ホール  
 11 i 9ホール  
 11 j 人工芝  
 11 k 段差幅(30cm又は60cm)・OBゾ  
 ーン  
 11 l 高さ(7cm)  
 11 m 断熱緩衝材  
 12 ハーフのコースレイアウト6例  
 12 a 1ホール  
 12 b 2ホール  
 12 c 3ホール  
 12 d 4ホール  
 12 e 5ホール  
 12 f 6ホール  
 12 g 7ホール  
 12 h 8ホール  
 12 i 9ホール  
 13 ハーフのコースレイアウト7例  
 13 a 1ホール  
 13 b 2ホール  
 13 c 3ホール  
 13 d 4ホール  
 13 e 5ホール  
 13 f 6ホール  
 13 g 7ホール  
 13 h 8ホール  
 13 i 9ホール

13 j 池  
 13 k 池  
 13 l 池  
 13 m カップ  
 13 n カップ  
 13 o カップ  
 13 p カップ  
 13 q カップ  
 13 r カップ  
 10 13 s カップ  
 13 t カップ  
 13 u カップ  
 13 v バンカー  
 13 w バンカー  
 13 x バンカー  
 13 y バンカー  
 13 z バンカー  
 13 a a スタート  
 13 a b エンド  
 20 13 a c OKゾーン  
 13 a d お先にゾーン  
 14 衝立  
 14 a OBゾーン  
 14 b ティマーク  
 14 c 浮力を持った玩具  
 14 d ゴルフボール  
 14 e 直線方向  
 14 f 直線方向  
 14 g ティグラウンド  
 30 14 h ラフフェアウェイ  
 14 i グリーン  
 14 j 案内板  
 14 k OBゾーン  
 14 l 植木(造形)  
 14 m 植木(自然)  
 14 n 障害物(トンネル)  
 15 カップ縦断面図  
 15 a 人工芝  
 15 b 空洞  
 40 15 c カップ(ステンレス製)  
 15 d 断熱材  
 16 バンカー及び池  
 16 a 人工芝  
 16 b 水又は砂  
 16 c 断熱緩衝材  
 16 d プラスチック材又は、ABS樹脂材  
 16 e 布等  
 16 f 挟持部  
 17 受付と記帳用紙  
 50 17 a 受付No欄

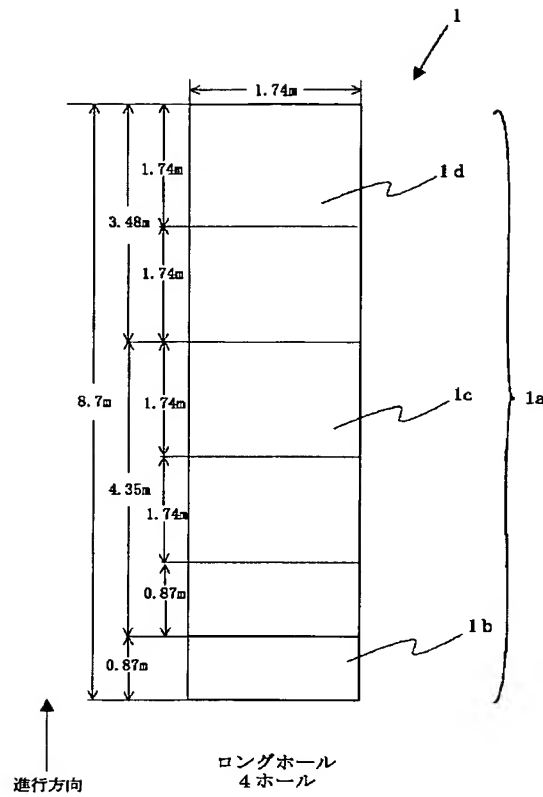
25		26
17 b	代表者名記入欄	21 b 氏名
17 c	トータル人数記入欄	21 c マグネットシート掲示全体
17 d	小学生以下人数記入欄	22 ティーグラウンド
17 e	TEL又は携帯電話記入欄	23 Aコース
17 f	ラウンド数記入欄	23 a OBゾーン
17 g	ホール数記入欄	23 b 特設ティー
17 h	歩数記入欄	24 1ホール
17 i	備考欄	25 2ホール
17 J	通し番号	26 3ホール
18	ゴルフゲームスコアカード	26 a ティーグラウンド
18 a	OUTコース	26 b ラフフェアウェイ
18 b	INコース	26 c グリーン
18 c	ホール	26 d 断熱材
18 d	ヤード（距離）	26 e 人工芝
18 e	バー	27 4ホール
18 f	コースネーミング	28 5ホール
18 g	同じ組みの競技者名（4名分欄）	29 6ホール
18 h	ハンディCP	30 7ホール
18 i	本人サイン	31 8ホール
18 j	同伴者サイン	32 9ホール
18 k	INコースのスコア表	32 a ティーグラウンド
18 l	ゴルフゲームのルール・注意事項・ハンデ	32 b ラフフェアウェイ
取得方法・コンペの仕方		32 c グリーン
18 m	イラスト又は顔	33 Bコース
18 n	店名、営業時間、住所、TEL、FAX、	33 a OBゾーン
ホームページ		33 b 特設ティー
19	ゴルフゲーム個人スコア記録カード	34 1ホール
19 a	入会個人No. 欄（生年月日順）	34 a ティーグラウンド
19 b	入会年月日欄	35 2ホール
19 c	氏名記入欄	36 3ホール
19 d	フリガナ記入欄	36 a 傾斜面
19 e	日付、曜日、OUT、INのハーフ単位の	36 b ティーマーク
スコア、1ラウンドスコア、新HD欄		36 c バケット
20	ゴルフゲームコンペ表	36 d ぬいぐるみ
20 a	人数No. 欄	36 e 旗
20 b	氏名欄	36 f 旗部
20 c	OUTスコア欄	36 g 支柱
20 d	INスコア欄	37 4ホール
20 e	グロスのトータルスコア欄	38 5ホール
20 f	ハンデ欄（自己持ちハンデ又は新ベリアハ	39 6ホール
ンデ）		40 7ホール
20 g	ネットのトータルスコア欄	41 8ホール
20 h	順位欄	42 9ホール
20 i	特別賞欄	42 a ティーグラウンド
20 j	新ハンデ欄	42 b ラフフェアウェイ
20 k	備考欄	42 c グリーン
20 l	日付	43 Cコース
20 m	通し番号	43 a OBゾーン
21	ゴルフゲーム自己持ハンデ掲示板	43 b スタート
21 a	ハンデ数	43 c エンド



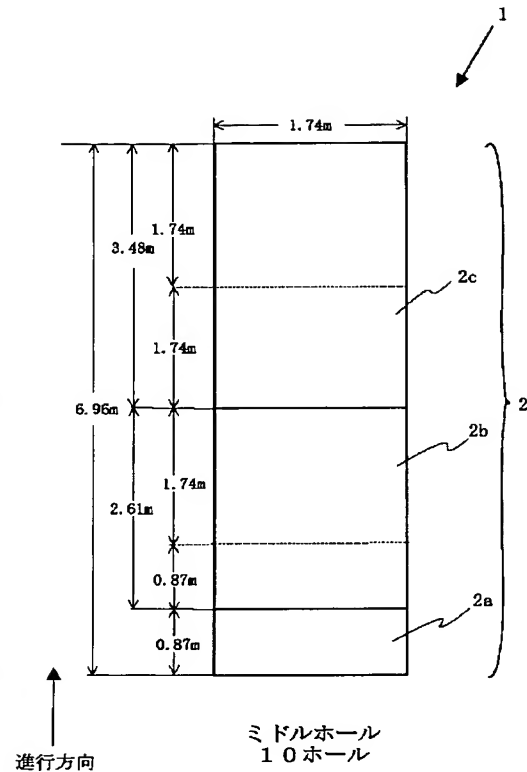
43 d	特設ティー
44	1ホール
45	2ホール
46	3ホール
47	4ホール
48	5ホール
49	6ホール
50	7ホール
51	8ホール
52	9ホール
53	Dコース
53 a	OBゾーン
53 b	スタート
53 c	エンド
53 d	特設ティー
54	1ホール
55	2ホール
56	3ホール
57	4ホール
58	5ホール
59	6ホール
60	7ホール
61	8ホール
62	9ホール
63	組合せ
63 a	OBゾーン
64	7種類のロングホール
65	Aコースの設計図
65 a	各人工芝の枚数
65 b	距離数
66	Bコースの設計図
66 a	各人工芝の枚数
66 b	距離数
67	Cコースの設計図
67 a	各人工芝の枚数
67 b	距離数
68	Dコースの設計図
68 a	各人工芝の枚数
68 b	距離数
69	計

69 a	合計
69 b	合計
70	バタゲーム受付簿
70 a	カタカナ名（ペンネーム可）
70 b	人数
70 c	コース選択
71	バタゲーム個人スコア記録カード
72	スコアカード（表）
72 a	Aコース
10 72 b	Bコース
72 c	ホール、ヤード、バー
72 d	なんでもジャマー
72 e	空白及びハンディキャップ等
72 f	ホール、ヤード、バー
72 g	なんでもジャマー
72 h	空白及びハンディキャップ等
73	スコアカード（裏）
73 a	Cコース
73 b	Dコース
20 73 c	ホール、ヤード、バー
73 d	なんでもジャマー
73 e	空白及びハンディキャップ等
73 f	ホール、ヤード、バー
73 g	なんでもジャマー
73 h	空白及びハンディキャップ等
73 i	本人サイン、同伴者サイン
74	コンペ表
74 a	氏名
74 b	Aコース
30 74 c	Bコース
74 d	Cコース
74 e	Dコース
74 f	計（グロス）
74 g	HD（ハンデ）
74 h	差引（ネット）
74 i	順位
74 j	特別賞
74 k	備考
75	ルール表

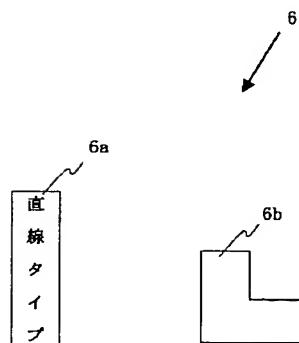
【図1】



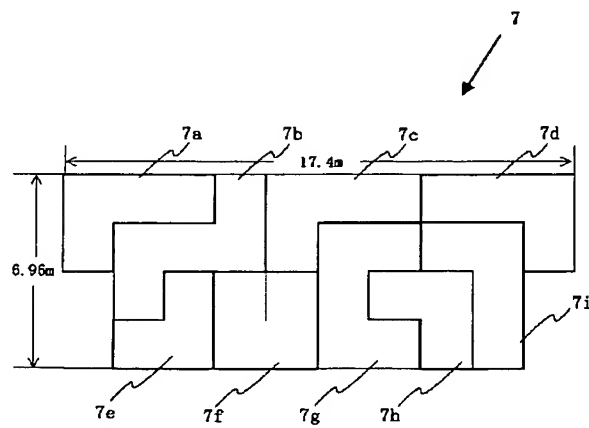
【図2】



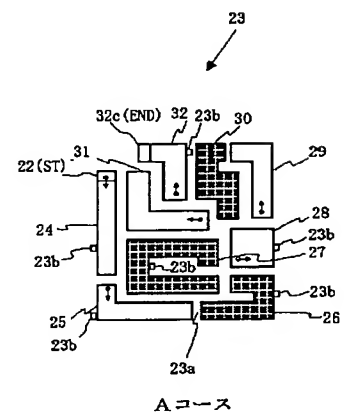
【図6】



【図7】

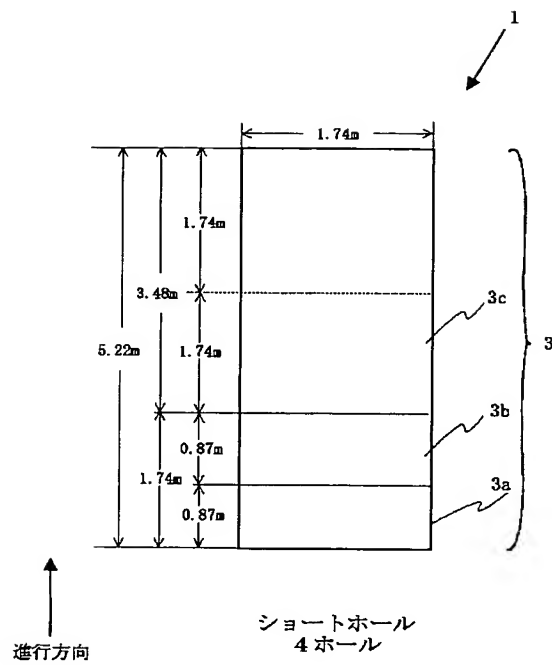


【図23】

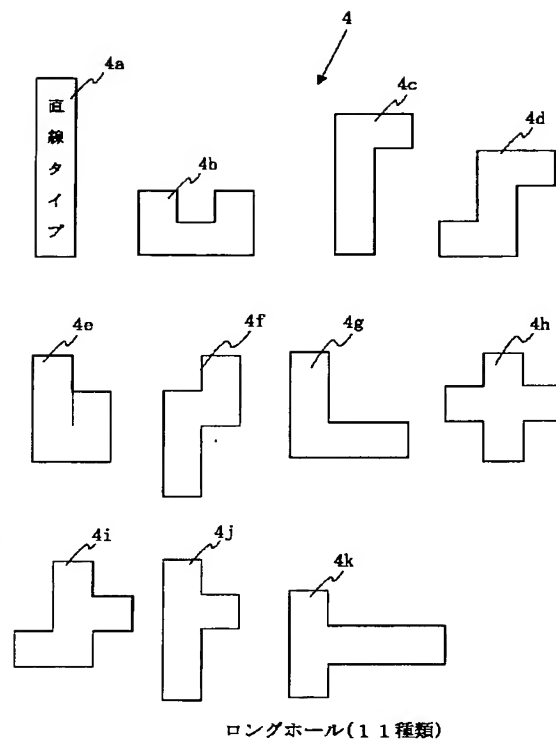


ショートホール (2種類)

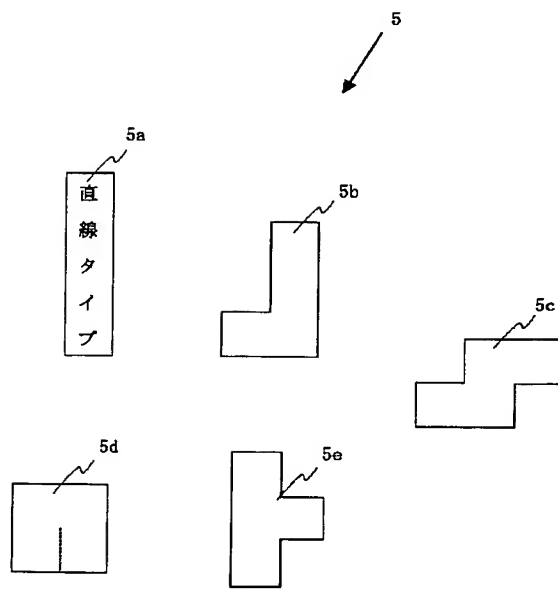
【図3】



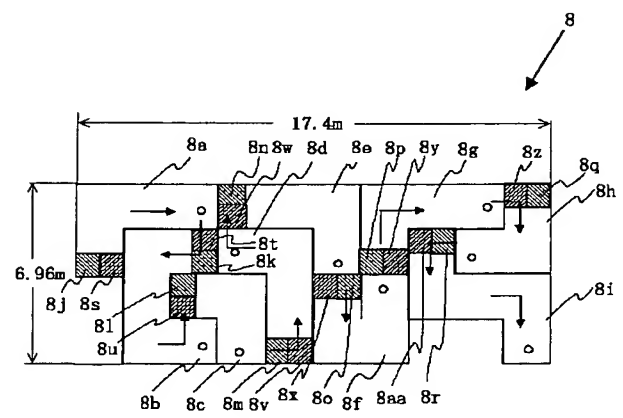
【図4】



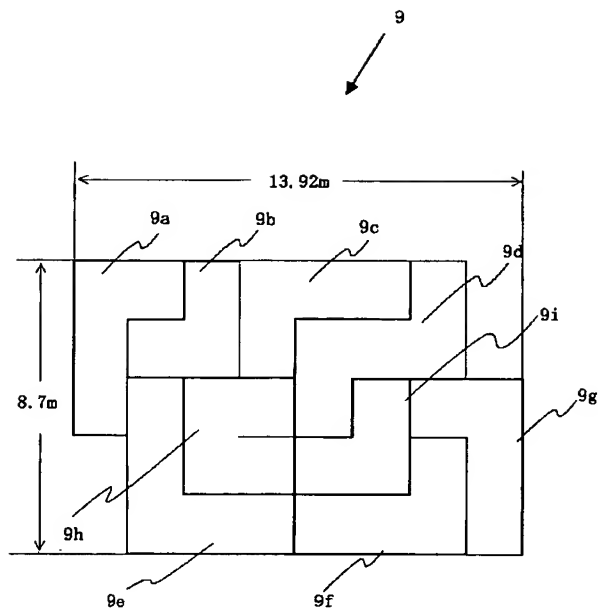
【図5】



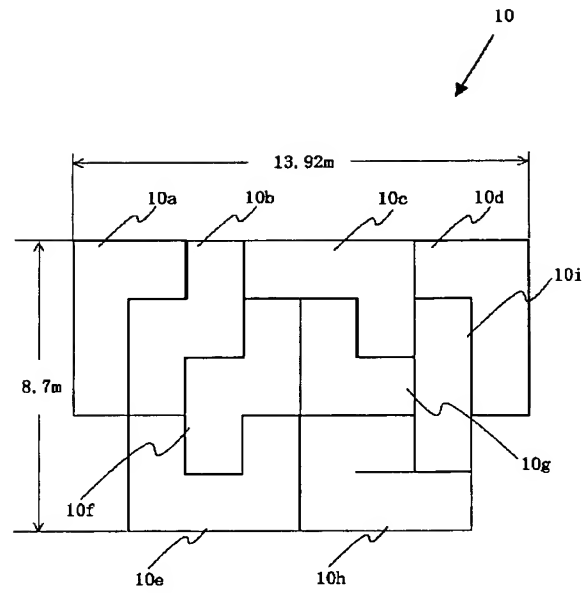
【図8】



【図 9】

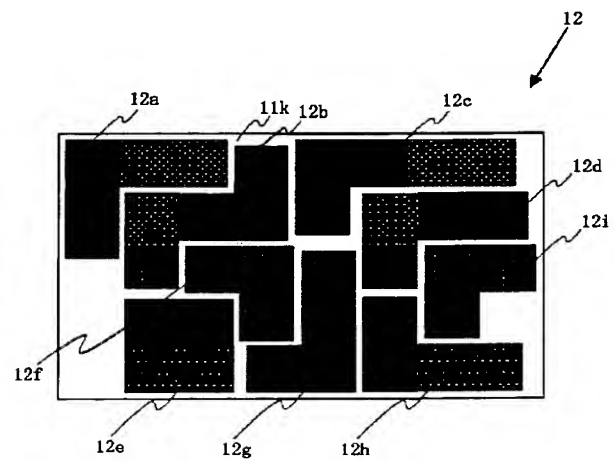
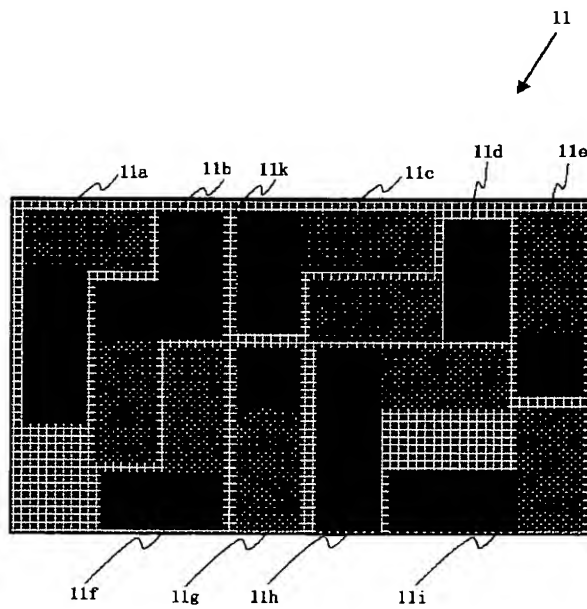


【図 10】

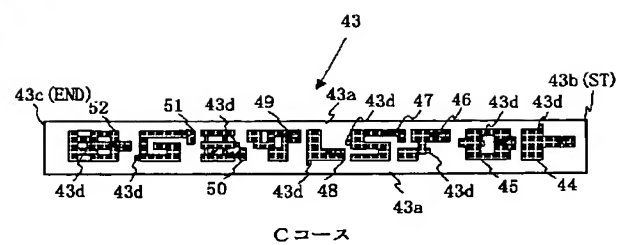


【図 12】

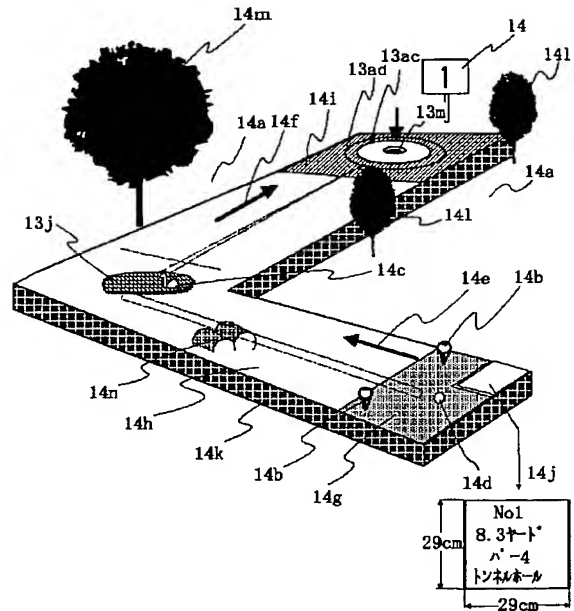
【図 11】



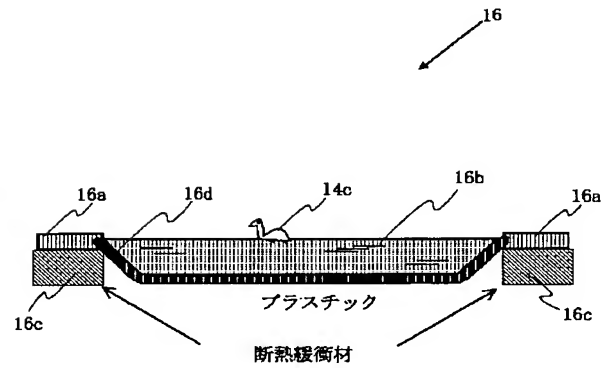
【図 25】



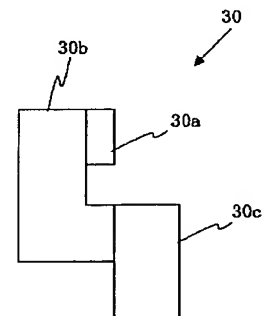
【図 14】



【図 16】



【図 3 1】





【図18】

ミニパタスコアカード

18

表 18c 18a 18d 18e 18f 18g 18h 18b

OUTコース (ティグラント...レッド)								INコース (ティグラント...ブルー)							
ホール	ヤード	パー	ホール	ヤード	パー	ハンデCP		ホール	ヤード	パー	ホール	ヤード	パー	ハンデCP	
1	8.3	4	トンネル				1	10	8.4	4	たわし			9	
2	10.5	5	フラワー			4		11	10.4	5	平板道路			1	
3	8.4	4	タイヤ			6		12	8.2	3	砂枕			4	
4	8.1	4	ガチモノ			2		13	8.3	4	おべっけ			3	
5	8.2	4	ネット			9		14	8.4	4	ぬいぐるみ			7	
6	8.3	3	偽物カッパ			7		15	10.3	5	夏			5	
7	10.4	5	冬			5		16	8.3	4	カガミ			6	
8	8.0	4	スポーツ			3		17	8.0	4	工事中			8	
9	8.4	3	風呂マット			8		18	8.5	3	マーじゃん			2	
計	74.8	36						計	74.8	36					

18i 本人サイン \_\_\_\_\_

18j 同伴者サイン \_\_\_\_\_

平成 年 月 日

裏 18l

ミニパタルール

...

ミニパタ注意事項

...

ミニパタ自己持ハンデ取得方法

...

ミニパタコンペの仕方

...

ミニパタ・MINIPATA

コースの  
写真 又は イラスト

ミニパタ ○○○ 店 (年中無休)

営業時間 ○:○ ~ ○:○

住 所 ○○○○○○○○○○○○○○○○

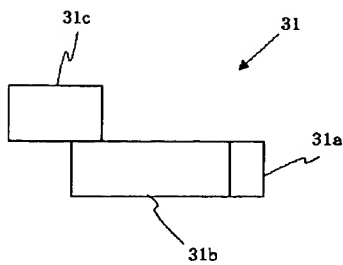
TEL ○○○-○○○-○○○

FAX ○○○-○○○-○○○

ホームページ http://www.\*\*\*\*\*

18m 18n

【図32】



【図19】

ミニパタ個人スコア記録カード

ミニパタ個人スコア記録カード

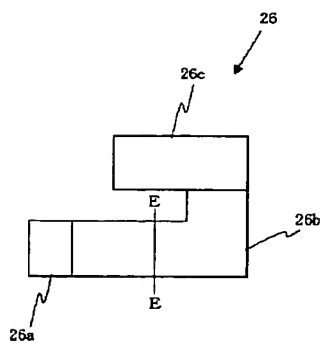
入会個人No. 入会年月日 氏名 カタカナ

No.	月	日	曜	OUT	IN	計	新H2	No.	月	日	曜	OUT	IN	計	新H2	No.	月	日	曜	OUT	IN	計	新H2	No.	月	日	曜	OUT	IN	計	新H2
1								41								81								81							
2								42								82								82							
3								43								83								83							
4								44								84								84							
5								45								85								85							
6								46								86								86							
7								47								87								87							
8								48								88								88							
9								49								89								89							
10								50								90								90							
11								51								91								91							
12								52								92								92							
13								53								93								93							
14								54								94								94							
15								55								95								95							
16								56								96								96							
17								57								97								97							
18								58								98								98							
19								59								99								99							
20								60								100								100							

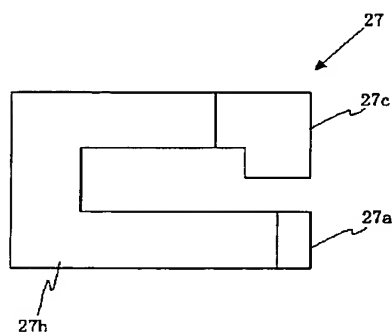
●裏も表と同じ枠組み・記載内容となる。  
但し、Noのみ表から連続した番号で続く

ex 101~120、121~140、・・・・・・200迄

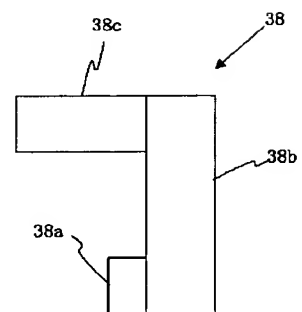
【図29】



【図30】



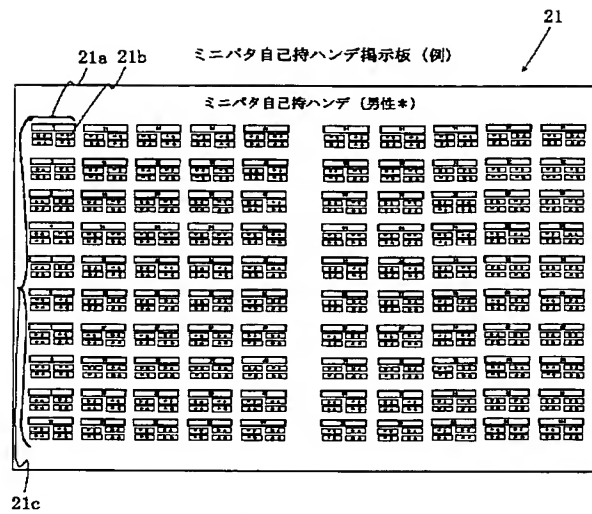
【図34】







【図21】

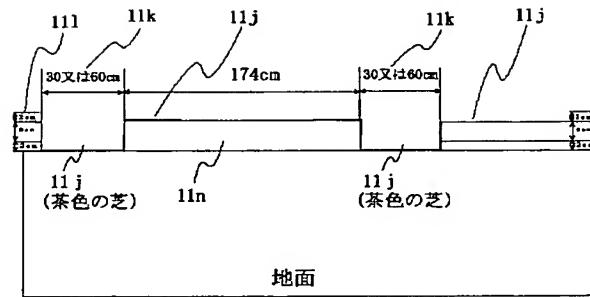


●表面のみ、他に女性用等の種類に応じた  
掲示も可能。

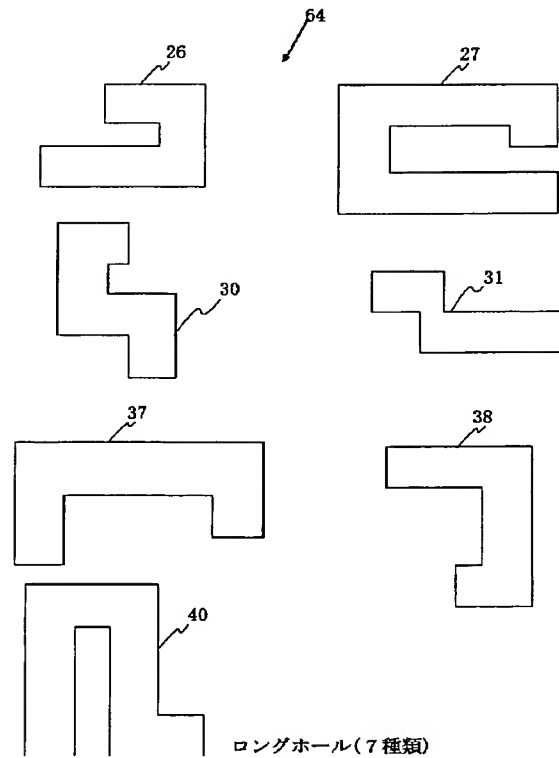
●行 (21c) も増減できる。

【図22】

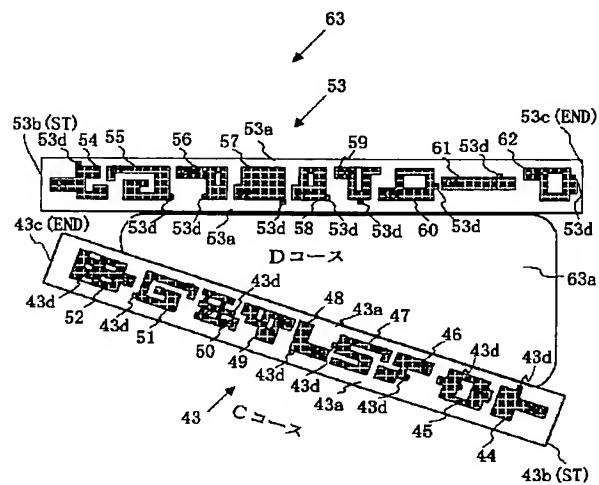
D-D' 縦断面図



【図28】



【図27】





【図37】

23
65a
65
65b

A

	ティ グラント	フ フェアウェイ	グリーン	計	ティ グラント (赤)	フ フェアウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備 考
1	1	5	4	10	18	90	72				
2	1	6	4	11	18	108	72				
3	1	6	4	11	18	108	72				
4	1	14	4	19	18	252	72				
5	1	3	4	8	18	54	72				
6	1	4	4	9	18	72	72				
7	1	6	4	11	18	108	72				
8	1	7	3	11	18	126	54				
9	1	2	4	7	18	36	72				
	9	53	35	97	162 赤	954 + α	630 + α				

【図38】

66

33      66a      66b

B

	ティ グラント	ラフ フェアウェイ	グリーン	計	ティ グラント (赤)	ラフ フェアウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備 考
1	1	5	4	10	18	90	72				
2	1	3	3	7	18	54	54				
3	1	4	3	8	18	72	54				
4	1	8	4	13	18	144	72				
5	1	7	3	11	18	126	54				
6	1	2	4	7	18	36	72				
7	1	12	4	17	18	216	72				
8	1	4	4	9	18	72	72				
9	1	3	4	8	18	54	72				
	9	48	33	90	162 青	864 + α	594 + α	A+B 3486 + α			

【図39】

67

43      67a      67b

C

	タイム グラント	ラフ フェアウェイ	グリーン	計	タイム グラント (赤)	ラフ フェアウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備 考
1	1	4	7.5	12.5	18	72	135				
2	1	7	5.5	13.5	18	126	99				
3	1	5	3	9	18	90	54				
4	1	8.5	3	12.5	18	153	54				
5	1	4	3	8	18	72	54				
6	1	8.5	2	11.5	18	135	36				
7	1	4	2	7	18	72	36				
8	1	10.5	3	14.5	18	189	54				
9	1	11	5	17	18	198	90				
	9	62.5	34	105.5	162 赤	1107 +α	612 +α	2295 +α			

【図40】

68

53      68a      68b

D

	ティ グランド	フ アウェイ	グリーン	計	ティ グランド (赤)	フ アウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備 考
1	1	8	2	11	18	144	36				
2	1	9.5	2.5	13	18	171	45				
3	1	7.5	2.5	11	18	135	45				
4	1	10	5	16	18	180	90				
5	1	4	5	10	18	72	90				
6	1	4	3	8	18	72	54				
7	1	6	4.5	11.5	18	108	81				
8	1	7	4	12	18	126	72				
9	1	5.5	3.5	10	18	99	63				
	9	61.5	32	102.5	162 青	1107 + $\alpha$	576 + $\alpha$	2349 + $\alpha$			

【図41】

69

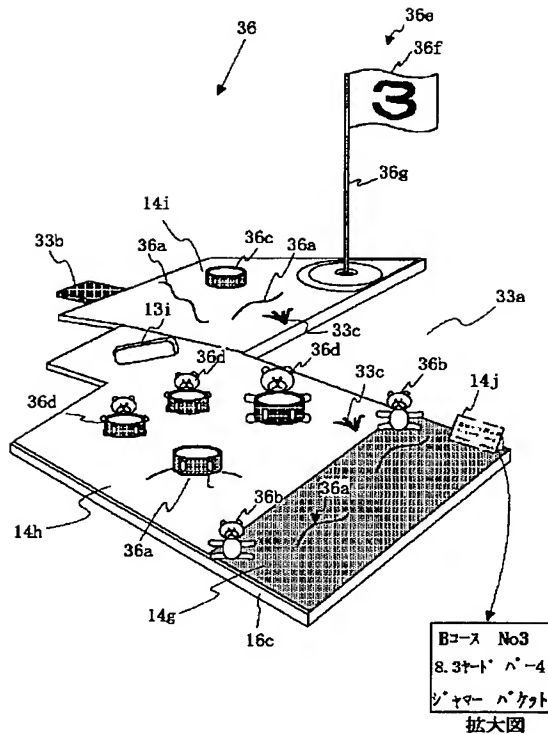
69a      69b

計

	ティ グラント	ラフ フェアウェイ	グリーン	計	ティ グラント (赤)	ラフ フェアウェイ (黄緑)	グリーン (緑)	OB (黄)	計	内 容	備 考
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
	36	224	134	394	赤 324 青 324	黄緑 4032 + α	緑 2412 + α	黄 8130 + α			



【図43】



【図49】

75

## バターゲームペナルティ

打数 加算	内 容	ペナルティ種 のボール処理
+2	1. グリーン上において他のプレイヤーのボールに当たってしまった時 2. 誤球して打った時 3. 自分の打ったボールが自分に当たった時 4. パンカー内でアドレス中にバターのボールが手に触れた時 5. パンカー内の砂のライを破壊した時 6. 障害物等の設置物をずらした時（ノーペナルティの障害物はペナルティ無し）	1. 当てられたボールは元の位置へ当てたボールはそのまま使用 2. プレースしてもう1度打ち直し。カップイン後の場合はそのまま続行 3. そのまま続行 4. そのまま続行 5. そのまま続行 6. そのまま続行
+1	1. OBゾーンにボールが入った時（OBゾーンに入ったボールが前方や隣の障害物、又は同伴外のプレイヤーに当たってボール内に戻って来た時もOBとする） 2. 池にボールが入った時 3. ボールが打てない障害物の付近へ入ってしまった時 4. グリーン上においてホールアウトしていない自分のボールをマークせず拾い上げた時 5. ラフフェアウェイにおいて自分のボールを他のプレイヤーのマーク要請もないのに拾い上げた時	1. プレースして、もう1度打ち直す。（この場合OBした打数も加算する。例として第1打をOBした場合は元の位置からの打ち直しを第3打とする。）他投ディを利用する場合は更に1打加算する 2. 池に入った付近へプレースする 3. 障害物の付近でかつカップに近づかない所へプレースする 4. 拾い上げた所へプレースする 5. 拾い上げた所へプレースする
±0	1. ラフフェアウェイ及びグリーンにおいて自分の打ったボールが止まらないうちに隣から来たボールに当てられた時	1. プレースしてもう一度打ち直し

【図46】

72

Aコース						Bコース					
(ティグラウンド…レッド)						(ティグラウンド…イエロー)					
ホール	ヤード	パー	ジャンマても		ハンデCP	ホール	ヤード	パー	ジャンマても		ハンデCP
1	8.4	4	ワニとカサ		8	1	8.4	4	フラワー		9
2	9.7	4	土いじり		6	2	5.4	3	おけ		4
3	10.3	4	ブッシュ		3	3	8.1	4	バケット		3
4	17.8	5	名義ハート		1	4	11.4	5	カサとカサ		5
5	8.4	3	たまたま箱		4	5	10.4	4	タワシ		2
6	7.9	4	アンダー		7	6	8.1	3	トンネル		6
7	10.3	5	怪獣		9	7	15.8	5	風呂マカ		1
8	9.5	4	無しき鉄		5	8	9.4	4	カントリープレート		8
9	5.8	3	タイヤ		2	9	8.8	4	ハンガー		7
計	88.0	36	Aコース			計	81.8	36	Bコース		
本人サイン						Aコース					
同伴者サイン						18H計					
						ハンデ					
						ネット					

【図44】

70

70a      70b      70c

No

バターゲーム受付簿 ( 年 月 日 曜日 ) ワ ー ク リ ー

No.	カタカナ名 (1マス-4可)	人数	コース選択			No.	カタカナ名 (1マス-4可)	人数	コース選択		
			Aコース (9時-11時)	Bコース (9時-11時)	Cコース (18時-11時)				Aコース (9時-11時)	Bコース (9時-11時)	Cコース (18時-11時)
1						26					
2						27					
3						28					
4						29					
5						30					
6						31					
7						32					
8						33					
9						34					
10						35					
11						36					
12						37					
13						38					
14						39					
15						40					
16						41					
17						42					
18						43					
19						44					
20						45					
21						46					
22						47					
23						48					
24						49					
25						50					

【図45】

71

バタゲーム個人スコア記録カード

71a

71a

登録No.										入会年月日										氏名										カタカナ										ペンネーム										
No	月	日	曜	ホ	フ	ホ	フ	計	新HD	No	月	日	曜	ホ	フ	ホ	フ	計	新HD	No	月	日	曜	ホ	フ	ホ	フ	計	新HD	No	月	日	曜	ホ	フ	ホ	フ	計	新HD	No	月	日	曜	ホ	フ	ホ	フ	計	新HD	
1										21										41										61										81										
2										22										42										62										82										
3										23										43										63										83										
4										24										44										64										84										
5										25										45										65										85										
6										26										46										66										86										
7										27										47										67										87										
8										28										48										68										88										
9										29										49										69										89										
10										30										50										70										90										
11										31										51										71										91										
12										32										52										72										92										
13										33										53										73										93										
14										34										54										74										94										
15										35										55										75										95										
16										36										56										76										96										
17										37										57										77										97										
18										38										58										78										98										
19										39										59										79										99										
20										40										60										80										100										

●裏も表と同じ枠組み・記載内容となる。  
但し、Noのみ表から連続した番号で続く

ex 101～120、121～140、・・・・・・200迄

【図47】

73

73a
73c
73d
73e
73b
73f
73g
73h

**Cコース** (ティグラント・レッド)

ホール	ヤード	パー	ジ な ん ま で も				ハン デ CP
1	8.3	3	おもちゃ				6
2	10.8	4	ステンレス				4
3	8.3	4	顔しき(木)				9
4	18.2	5	いエタタキ				1
5	6.5	3	プレート				8
6	11.7	4	砂バック				5
7	8.1	4	木せ物177				7
8	20.2	5	砂電下敷き				3
9	11.3	4	砂り取り				2
計	104.4	36	Cコース				

本人サイン \_\_\_\_\_

同伴者サイン \_\_\_\_\_

**Dコース** (ティグラント・イエロー)

ホール	ヤード	パー	ジ な ん ま で も				ハン デ CP
1	8.3	4	おぼん				6
2	17.8	5	ア・カ・ロ・ト				1
3	11.5	4	つり				2
4	14.4	3	ワンワン				5
5	8.1	4	グサモノ				7
6	11.5	5	ベルト				8
7	10.8	4	健康小物				3
8	9.7	3	シャボン・シャボン				4
9	8.4	4	フケット				9
計	101.4	36	Dコース				

Dコース計

18H計

ハンデ

ネット

73i

